平成26年12月吉日

リハビリテーションセラピストの皆様へ

和歌山クリニカルリハ研究会

会長　松井　有史

副会長 沖田 直子

**特別講演会『その人らしさを取り戻すリハビリテーション**

**〜エビデンスから実践まで〜』開催のご案内**

拝啓 時下益々のご清祥のことと喜び申し上げます．平素より，和歌山国際厚生学院の学生教育にご配慮賜り，厚く御礼申し上げます．

さて，昨年度に引き続き，和歌山クリニカルリハビリテーション研究会にて特別講演会を開催することになりました．講演のタイトルは 「その人らしさを取り戻すリハビリテーション〜エビデンスから実践まで〜」 です．

近年，「作業に焦点を当てた実践」とい言葉をよく耳にします．作業に焦点を当てた実践とは，クライエントが大切な作業に従事する事を通して，よりよい作業的存在になるために行われるクライエントと作業療法士の協業の事をいいます．

働き始めて３年たった時，作業療法士の仕事とは？作業療法とは？理学療法となにが違うの？クライエントへの説明にも違和感を覚え，一体作業療法とは何なのか，自分のしている事は本当にクライエントの為になっているのか悩んだ時期がありました．そのとき出会ったのが，作業選択意思決定支援ソフト（Aid for Decision-making in Occupation Choice：ADOC）でした．ADOCはクライエントの「やりたい」を引き出し，目標設定を恊働で行うためのiPadアプリケーションです．ADOCを使用した事例発表や講演を聴き，私がしたかった関わりはこれだと感じました．そこには，クライエントの笑顔が溢れ，自分のやりたい事に作業療法士と一緒に取り組む姿があり，感動したのを覚えています．どんな治療法を使って治療するか，何をするかより，「なぜするか」が重要で，その答えを知っているのはクライエント自身であることを実感しました．実際にADOCを使用しクライエントと目標を共有し試行錯誤しながら，作業を実現するための方法を考える事はとても楽しく感じ，クライエントの大切な作業の数だけ，作業療法士の仕事内容も無限だと知りました．

クライエントによりよいものを提供するには，作業療法士だけでは決してできません．私の恩師は，『クライエントに100％のものを提供しようと思ったら，OTは全体の１％だ．理学療法士や看護師，ワーカー，介護士，チームで協業してこそ，よりよいものが提供できる』と教えてくださいました．現場でも，その言葉を日々実感しています．”クライエントのやりたい“をチームで形にしていきたいと考えています．

「患者さんの事をもっとしりたい」，「その人らしい生活を支援したい」と思っている方へのヒントになるような，「作業療法ってたのしい」と実感してもらえるような勉強会を開きたい、そして皆さんと一緒に勉強したいと想い企画させていただきました．

本特別講演会では，作業に焦点を当てた実践をするにあたり，理論やエビデンスなどについて友利幸介先生（神奈川保健福祉大学，作業療法士）が，実践について上江洲聖先生（日赤安謝福祉複合施設，作業療法士）にご講義いただきます．また，事例報告について阪井優介先生と私（寺下病院，作業療法士）が発表いたします．

この勉強会を通して，明日からの臨床がより楽しく，やりがいのあるものとなれば幸いです．皆様⽅の多数の御参加をお待ちしております．

敬具

記

日 時：2015 年1 月11 日（日）10時〜16 時

内 容：特別講演会 「その人らしさを取り戻すリハビリテーション〜エビデンスから実践まで〜」

10:00- 11：30

友利　幸之介先生 （神奈川県立保健福祉大学リハビリテーション学科作業療法学専攻　准教授，作業療法⼠）

12:45- 14:15

上江洲　聖先生 （日赤安謝福祉複合施設，作業療法⼠）

14：30- 15：00 事例報告

阪井　優介先生（寺下病院，作業療法⼠）

沖田　直子先生（寺下病院，作業療法⼠）

15：10- 15：40 質疑応答

友利　幸之介先生 （神奈川県立保健福祉大学リハビリテーション学科作業療法学専攻　准教授，作業療法⼠）

上江洲　聖先生 （日赤安謝福祉複合施設，作業療法⼠）

会 場： 和歌山国際厚生学院 1F 講堂

注）会場は土足厳禁です.上履きを必ず持参してください.

定 員：100 名（先着順）

参加費：協会会員3,000 円（資料代など雑費）

【申込⽅法】

下記の情報を　matsui@kyowa.ac.jp 　和歌山国際厚生学院　松井有史 までご連絡ください

①　氏名　　②　年齢　　③　職種（ＰＴ・ＯＴ・ＳＴ）　　④　勤務地　　⑤　経験年数

　　※複数名でご参加の場合はご面倒ですが、①～⑤までの情報を人数分ご連絡ください。

【締切】

平成27年1月8日（木）

【受付期間】

参加申込み〆切：12 月31 日（水）午後5 時（先着順）

【お問い合わせ】

〒649-6331 和歌山市北野229-2

和歌山国際厚生学院 理学療法学科内

和歌山クリニカルリハビリテーション研究会 企画運営部　北裏真己

TEL：073-462-0300